

高分子・ハイブリッド材料研究センター 2017 PHyMシンポジウム

主催：東北大学多元物質科学研究所 高分子・ハイブリッド材料研究センター

共催：人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス、
物質・デバイス領域共同研究拠点

協賛：高分子学会東北支部、東北ポリマー懇話会

日時：2017年 6月 16日（金） 13：00～18：30

会場：南総合研究棟（旧・材料物性研究棟1号館）1F大会議室

参加費：無料

懇親会：レストラン萩 19：00～21：00

懇親会参加費：一般 5000円、学生 2000円（但し、ポスター発表者は1000円）

<プログラム>

- 13：00～13：05 センター長 挨拶
- 13：05～13：10 京谷研紹介（ハイブリッド炭素ナノ材料研究分野）
- 13：10～13：15 笠井研紹介（有機・バイオナノ材料研究分野）
- 13：15～13：55 雲林院 宏 先生（北大電子研）
「プラズモン導波路をもちいた新たな分光法」
- 13：55～14：00 及川研紹介（有機ハイブリッドナノ結晶材料研究分野）
- 14：00～14：05 三ツ石研紹介（高分子ハイブリッドナノ材料研究分野）
- 14：05～14：45 鎌田 賢司 先生（産総研）
「キャスト法による固体結晶系の低励起高強度光アップコンバージョン」
- 14：45～15：10 休 憩
- 15：10～15：50 西澤 松彦 先生（東北大工）
「低侵襲医療に向けたソフトウェット有機電極システムの開発」
- 15：50～15：55 中川研紹介（光機能材料化学研究分野）
- 15：55～16：00 芥川研紹介（ハイブリッド材料創製研究分野）
- 16：00～16：40 植村 卓史 先生（京大工）
「錯体ナノ空間で高分子を制御する」
- 16：40～17：20 山東 信介 先生（東大工）
「生体分子を計測、制御する新しい分子技術」
- 17：20～17：30 休 憩
- 17：30～17：50 ショートプレゼンテーション
- 17：50～18：30 ポスター発表
- 19：00～21：00 交流会

問い合わせ先：

東北大多元研 高分子・ハイブリッド材料研究センター
笠井 均

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1

TEL：022-217-5654

E-mail：hkasai@tagen.tohoku.ac.jp

ポスター発表

- P1: 低粘度モノマーを介したシリカ表面間に生じる表面力の再現性
○伊東駿也、粕谷素洋、栗原和枝、中川勝
- P2: ナノインプリントアライメントにおける蛍光モアレの理論と実測
○菊地英里、石戸洋太、松原信也、中村貴宏、阿部誠之、中川勝
- P3: ポリマー薄膜中における蛍光色素の分散状態と発光特性
○吉岡甲子郎、小野寺恒信、岡田修司、三井 正、及川英俊
- P4: π -Conjugated Polymer Nanocrystals Sensitized by Plasmonic Materials as Potential Visible Light Photocatalyst
○Chanon Pornrunroj, Mamiko Ozawa, Tsunenobu Onodera, and Hidetoshi Oikawa
- P5: バイオマスによる単糖類の変換および有用化合物への展開
○神島堯明、野中利之、小関良卓、笠井均
- P6: トロポン骨格を有する誘導体を用いた薬剤ナノ粒子の作製と薬効評価
○谷田恵太、小関良卓、神島堯明、笠井均
- P7: ナフタレンジイミドを有する両親媒性高分子の合成と単分子膜挙動
○平嶋奎一郎、山本俊介、宮下徳治、三ツ石方也
- P8: ボロン酸を含む環状シロキサンポリマーの合成
○Soyeon Kim, Yida Liu, Ali Demirci, Huie Zhu, Shunsuke Yamamoto, Masaya Mitsuishi
- P9: テトラ[3,4]チエニレン誘導体の合成、結晶構造および物性
○小澤優喬、武田貴志、星野哲久、菊地毅光、芥川智行
- P10: フェニルスルホネート置換ナフタレンジイミド誘導体が形成する分子集合体構造の制御
○川崎渉、武田貴志、星野哲久、菊地毅光、芥川智行
- P11: カーボンナノ試験管に吸着したアミロイド β の TPD 法による定量分析
○石原大輝、干川康人、後藤圭司、石井孝文、和田健彦、京谷 隆
- P12: ミクロ多孔性フラーレンポリマーの合成
○高月 瑛、道信 剛志、西原 洋知、京谷 隆